

2019（令和元）年度 清教学園幼稚園 幼稚園評価

1 めざす幼稚園像

「ひとり一人の賜物を生かす」愛ある教育
 「神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く」 → めざす子ども像「神様と人々に愛される子ども」
 イエスさまの愛の教えに基づき、神様に愛されている子どもたちひとり一人を大切に育んでいくことを教育の基本とします。
 ・楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。
 ・栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。

2 中期的目標：教育計画における重点項目

保育・教育の質向上

◆清教型プロジェクト保育（設定されたテーマに沿って、園児が主体的に学ぶことを重視した教育保育手法）を実践し、下記の成長目標を目指す。

- ・自分が愛されていることを知り、周りの人たちも思いやれる子ども
- ・自分の思いや考えを豊かに表現できる子ども
- ・たくましい心と体を持ち、色々な事にチャレンジすることができる子ども

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析	学校評価委員会からの意見																																																																																																																											
<p>○各部門に関するアンケート結果（対象者：保護者、回答率 41,0%前年度（61,1%））</p> <p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度 = 1×A回答数 + (2/3)×B回答数 + (1/3)×C回答数 + 0×D回答数 *評価 A,B,C,D は右記により算出（100%満点 90%以上 S 評価 80%以上 A 評価 60%以上 B 評価 40%以上 C 評価 40%以下 D 評価）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">運営</td> <td>保護者対応</td> <td>71.7</td> <td>26.2</td> <td>2.1</td> <td>0.0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>安心感</td> <td>83.4</td> <td>15.9</td> <td>0.7</td> <td>0.0</td> <td>94 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>保護者の要望</td> <td>42.8</td> <td>41.4</td> <td>14.5</td> <td>1.4</td> <td>75 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>情報共有</td> <td>68.3</td> <td>29.0</td> <td>2.8</td> <td>0.0</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>ケガの対応</td> <td>71.7</td> <td>27.6</td> <td>0.7</td> <td>0.0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>相談対応</td> <td>62.8</td> <td>28.3</td> <td>8.3</td> <td>0.7</td> <td>84 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>重要事項の説明</td> <td>45.5</td> <td>42.8</td> <td>7.6</td> <td>1.4</td> <td>77 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">環境</td> <td>園内美化</td> <td>73.8</td> <td>22.8</td> <td>3.4</td> <td>0.0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>設備の充実</td> <td>55.9</td> <td>40.0</td> <td>4.1</td> <td>0.0</td> <td>84 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">子育て支援等</td> <td>個人情報の取扱い</td> <td>73.1</td> <td>24.8</td> <td>1.4</td> <td>0.7</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>広報（HP）</td> <td>64.1</td> <td>26.9</td> <td>7.6</td> <td>1.4</td> <td>85 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>園だより</td> <td>79.3</td> <td>19.3</td> <td>1.4</td> <td>0.0</td> <td>93 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>ホームクラス（2号）</td> <td>49.0</td> <td>29.7</td> <td>14.5</td> <td>6.9</td> <td>74 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>課外教室</td> <td>43.4</td> <td>33.1</td> <td>17.9</td> <td>5.5</td> <td>71 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子育て支援</td> <td>78.0</td> <td>20.0</td> <td>2.0</td> <td>0.0</td> <td>92 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>入園への推奨</td> <td>54.5</td> <td>35.2</td> <td>9.0</td> <td>1.4</td> <td>81 %</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p><分析></p> <p>○運営：総合的に高く評価されており、認定こども園になってから様々な取り組みを行って行く中、保護者の理解を得ることができている。また、安心して園児を預けていただいている点や保護者への対応も高い評価を得ている。今後も、保護者への要望に対し、幼稚園運営方針を加味した上で取り組み姿勢を示していきけるよう努める。</p> <p>○環境：総合的満足度は高く、園内の清潔さや花壇などの美しさなど評価を得ている。また、駐車場の増加により利便性が増したことで評価が上がっている。今後も施設環境など更新も含めて検討をする。</p> <p>○子育て支援等：情報発信への課題を今年度は改善し、園だより等では高い評価を得ることができた。また、子育て支援等のプログラムも、変わらず非常に高い評価を得ている。今後の課題として、願書の受付方法や募集枠も含めて正確な情報を発信し、検討を重ねる。</p> <p>○教育・保育：次項「3. 本年度の取組内容及び自己評価」を参照</p>		項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	運営	保護者対応	71.7	26.2	2.1	0.0	90 %	S	安心感	83.4	15.9	0.7	0.0	94 %	S	保護者の要望	42.8	41.4	14.5	1.4	75 %	B	情報共有	68.3	29.0	2.8	0.0	89 %	A	ケガの対応	71.7	27.6	0.7	0.0	90 %	S	相談対応	62.8	28.3	8.3	0.7	84 %	A	重要事項の説明	45.5	42.8	7.6	1.4	77 %	B	環境	園内美化	73.8	22.8	3.4	0.0	90 %	S	設備の充実	55.9	40.0	4.1	0.0	84 %	A	子育て支援等	個人情報の取扱い	73.1	24.8	1.4	0.7	90 %	S	広報（HP）	64.1	26.9	7.6	1.4	85 %	A	園だより	79.3	19.3	1.4	0.0	93 %	S	ホームクラス（2号）	49.0	29.7	14.5	6.9	74 %	B	課外教室	43.4	33.1	17.9	5.5	71 %	B	子育て支援	78.0	20.0	2.0	0.0	92 %	A	入園への推奨	54.5	35.2	9.0	1.4	81 %	A	<p style="text-align: center;">学校評価委員会からの意見</p> <p>学校法人清教学園評議員会をもって学校関係者評価委員会とする。なお、評議員の選定は、寄附行為に基づき、学識経験者、学園卒園生、および学園教職員の3つの枠を設けた上で行われている。</p> <p>2019（令和元）年度については、2020（令和2）年3月31日に学校関係者評価委員会を開催予定。</p> <p><意見></p> <p>◆回答の提出率が下がっているのが気になる。[有識者]</p> <p>◆良い回答の出来ない保護者が提出を控えているのかも知れない。念のため、未提出者の中に、高い評価をしていない保護者が含まれていないかを確認しておくべきである。[卒園生]</p> <p>◆ホームクラス（2号子ども）と課外教室では、20%ほどの保護者がCあるいはDという低めの回答をされている。今後の改善のために、その理由が何であるのかを改めて確認しておくべきである。[卒園生]</p> <p>◆グローバル化・国際化に沿った保育・学習やICT活用が進められ、園児・保護者にその取り組み姿勢を感じ取っていただけているのは非常に好ましく、高く評価できると思う。[有識者]</p> <p>◆「キリスト教教育・保育」（目に見えないものを大切にする・一人一人の子どもが良きものとして神様により作られ生かされていると深く理解して保育に臨む）ということすべての保育活動の中でますます実践していただきたい。教職員一人一人の意識の中、どのような子どもであっても神様より良きものとして作られた大事な宝物であるという思いが常にあれば、すべての項目が高く評価されていくものと信じている。一人ひとりの子どもの成長をしっかりと見て、保護者とともにその成長を喜ぶということが何よりのキリスト教教育・保育であると信じて、これからも頑張してほしい。[有識者]</p> <p>◆保護者からのニーズにいつでも多様に応えるべく、今後の給食のあり方や教職員の充当についても、ますます検討を重ねてほしい。[有識者]</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症の予防に努めると同時に、いかに教育・保育がストップしないかについてさらに工夫を進めてほしい。[有識者]</p> <p>◆祈りの習慣は子どものころからの習慣だと思う。その意味では、これまで清教学園幼稚園として大切にしてきた祈りへの姿勢をこれからのさまざまな取り組みでも継承して行ってほしい。[有識者]</p>
	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																																																					
運営	保護者対応	71.7	26.2	2.1	0.0	90 %	S																																																																																																																					
	安心感	83.4	15.9	0.7	0.0	94 %	S																																																																																																																					
	保護者の要望	42.8	41.4	14.5	1.4	75 %	B																																																																																																																					
	情報共有	68.3	29.0	2.8	0.0	89 %	A																																																																																																																					
	ケガの対応	71.7	27.6	0.7	0.0	90 %	S																																																																																																																					
	相談対応	62.8	28.3	8.3	0.7	84 %	A																																																																																																																					
	重要事項の説明	45.5	42.8	7.6	1.4	77 %	B																																																																																																																					
環境	園内美化	73.8	22.8	3.4	0.0	90 %	S																																																																																																																					
	設備の充実	55.9	40.0	4.1	0.0	84 %	A																																																																																																																					
子育て支援等	個人情報の取扱い	73.1	24.8	1.4	0.7	90 %	S																																																																																																																					
	広報（HP）	64.1	26.9	7.6	1.4	85 %	A																																																																																																																					
	園だより	79.3	19.3	1.4	0.0	93 %	S																																																																																																																					
	ホームクラス（2号）	49.0	29.7	14.5	6.9	74 %	B																																																																																																																					
	課外教室	43.4	33.1	17.9	5.5	71 %	B																																																																																																																					
	子育て支援	78.0	20.0	2.0	0.0	92 %	A																																																																																																																					
	入園への推奨	54.5	35.2	9.0	1.4	81 %	A																																																																																																																					

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	自己評価	評価指標																																																																																																		
教育の質的向上	①保育教育の質向上	<ul style="list-style-type: none"> ●主体的な学びを重視したカリキュラムを構築する <ul style="list-style-type: none"> ・毎週金曜日に行われる森田牧師の礼拝やキリスト教保育のテキストを通して、キリスト教保育に基づいた保育への理解・知識を深める ●教育・保育内容の可視化を図る <ul style="list-style-type: none"> ・ワオキッズ（アクティブラーニング教材）を活用する中で、子ども達が主体的に学ぶ機会を設け、各学年の計画のもと進めていく ●役割分担を明確にし、各自が責任をもって役割を担う <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育活動において、どの子どもにも目で見て分かるような視覚支援教材を1年間かけて準備し、整える。 	<p>年間を通して、牧師先生にキリスト教育とはどんな教育なのかの問題定義をいただいた。今後は、研修の機会を増やし、さらなる研鑽に努める。</p> <p>年間を通してホームクラス等（主に年長・年中）で実施することができた。担当している先生は手応えを感じている。正課への導入が計画的になかなかうまく進まなかったため、次年度にはカリキュラムに導入して取り組めるように進める。</p> <p>年度当初は、園長が視覚支援教材を書く職員に提供したが、保育室での積極的に支援教材を活用する意識への準備が整っていなかった。保育室での視覚支援の方法を職員が理解し、積極的に取り組めるよう園内研修を行うことで計画を進める。</p>	<p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度=1×A回答数+（2/3）×B回答数+（1/3）×C回答数+0×D回答数 *評価 A,B,C,D は右記により算出（100%満点 90%以上 S 評価 80%以上 A 評価 60%以上 B 評価 40%以上 C 評価 40%以下 D 評価）</p> <table border="1" data-bbox="1276 498 2026 1092"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通園欲求</td> <td>60.7</td> <td>35.2</td> <td>4.1</td> <td>0.0</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>こども同士の人間関係</td> <td>55.2</td> <td>41.4</td> <td>3.4</td> <td>0.0</td> <td>84 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>給食の質</td> <td>49.0</td> <td>42.1</td> <td>7.6</td> <td>1.4</td> <td>80 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>たくましさ</td> <td>60.7</td> <td>37.2</td> <td>1.4</td> <td>0.7</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>キリスト教保育</td> <td>49.7</td> <td>45.5</td> <td>4.8</td> <td>0.0</td> <td>82 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>美術教育</td> <td>73.8</td> <td>22.8</td> <td>3.4</td> <td>0.0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>英語教育</td> <td>52.4</td> <td>33.1</td> <td>13.1</td> <td>1.4</td> <td>79 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>栽培活動</td> <td>31.0</td> <td>52.4</td> <td>15.9</td> <td>0.7</td> <td>71 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>社会性の教育</td> <td>58.6</td> <td>38.6</td> <td>2.1</td> <td>0.7</td> <td>85 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>安全教育</td> <td>75.9</td> <td>24.1</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>信頼関係</td> <td>79.3</td> <td>19.3</td> <td>1.4</td> <td>0.0</td> <td>93 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>69.7</td> <td>29.0</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>個人の理解</td> <td>67.6</td> <td>29.0</td> <td>3.4</td> <td>0.0</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p><凡例> 前段【自己評価アンケートの結果と分析】と同じ。</p>	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	通園欲求	60.7	35.2	4.1	0.0	86 %	A	こども同士の人間関係	55.2	41.4	3.4	0.0	84 %	A	給食の質	49.0	42.1	7.6	1.4	80 %	A	たくましさ	60.7	37.2	1.4	0.7	86 %	A	キリスト教保育	49.7	45.5	4.8	0.0	82 %	A	美術教育	73.8	22.8	3.4	0.0	90 %	S	英語教育	52.4	33.1	13.1	1.4	79 %	B	栽培活動	31.0	52.4	15.9	0.7	71 %	B	社会性の教育	58.6	38.6	2.1	0.7	85 %	A	安全教育	75.9	24.1	0.0	0.0	92 %	S	信頼関係	79.3	19.3	1.4	0.0	93 %	S	公平性	69.7	29.0	0.7	0.7	89 %	A	個人の理解	67.6	29.0	3.4	0.0	88 %	A
	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																															
	通園欲求	60.7	35.2	4.1	0.0	86 %	A																																																																																															
こども同士の人間関係	55.2	41.4	3.4	0.0	84 %	A																																																																																																
給食の質	49.0	42.1	7.6	1.4	80 %	A																																																																																																
たくましさ	60.7	37.2	1.4	0.7	86 %	A																																																																																																
キリスト教保育	49.7	45.5	4.8	0.0	82 %	A																																																																																																
美術教育	73.8	22.8	3.4	0.0	90 %	S																																																																																																
英語教育	52.4	33.1	13.1	1.4	79 %	B																																																																																																
栽培活動	31.0	52.4	15.9	0.7	71 %	B																																																																																																
社会性の教育	58.6	38.6	2.1	0.7	85 %	A																																																																																																
安全教育	75.9	24.1	0.0	0.0	92 %	S																																																																																																
信頼関係	79.3	19.3	1.4	0.0	93 %	S																																																																																																
公平性	69.7	29.0	0.7	0.7	89 %	A																																																																																																
個人の理解	67.6	29.0	3.4	0.0	88 %	A																																																																																																
	②育ちあう組織の実現	<ul style="list-style-type: none"> ●評価制度導入に向けて具体的な研究を行う <ul style="list-style-type: none"> ・職員面談において評価表についての聞き取りも行き、次年度に活かす。 ●キャリアアップを目的とし、教職員が働きやすい就業形態を実現する。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育・教育現場を観察し教職員の意見や思いを受け止め、必要な情報を収集し、その都度提供する。 	<p>職員との面談を行いながら、個人の成長や特性に合わせて、必要と見る研修事項などを伝えた。共に取り組めることに関しては課題解決に向けて話し合うことができた。</p> <p>研修の時間や働きがいのある職場環境形成に向けて、有休取得がしやすく組織としてカバーできる形態の実現に向け進めることができた。</p> <p>保育現場にも足を運び、その時期に生じた課題や悩みなどを相談を受け、解決に向けて職員に寄り添い実行することができた。</p>																																																																																																			
	③認定こども園としての経営基盤確立	<ul style="list-style-type: none"> ●経営が安定する利用定員を設定する <ul style="list-style-type: none"> ・施設給付の請求作成時、加算人数などの変更による金額の動きなどを知る。 ●現場経費を反映させた年間収支計画を立案する。 <ul style="list-style-type: none"> ・月ごとの納品書をファイリングし、情報をまとめていく。 	<p>上半期と下半期による単価変動、公定価格加算率の変動など、職員配置や加配人数、月別での労働時間合計数や有休取得数、残業も含めて補助金が支給される仕組みを、実質の運営面でしっかり確認することができた。</p> <p>・月別、業者別で納品書のファイリングを行えているため、納品と請求書の照らし合わせも含め実行している。教材の在庫管理に関しては現場職員に実行してもらい、今後理解を深めつつ収支計画に反映させる。</p>																																																																																																			
			<p>【総合評価】 総合的に評価が上がり、項目別にも評価が上がってきているものが多い。改善の必要がある項目に関しては、次年度に向けて課題整理を進める。保育内容の充実や保育力向上に向けて、教職員同士の園内研修も取り組む姿勢が整いつつあるため、こどもたちによりよい保育が提供できるように継続的に研鑽していく。</p> <p>【今後に向けて】 高評価な項目は今後も評価していただけるよう意識的に取り組み、改善項目に関しては、少子化の流れを感じ取り、先々を見据えつつ組織としてできる最善の取り組みを検討し、一丸となって取り組めるようにしていく。</p>																																																																																																			